
姫よ、我が手に。

齋藤 花帆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

姫よ、我が手に。

【Nコード】

N5655T

【作者名】

齋藤 花帆

【あらすじ】

とある国、アジュラ国では姫探しが始まっていた。

姫探しはアジュラ国の伝統で、必ず星のどこかに存在していた。

その証拠はブルーに光る腕輪状の痣。

姫探しは王子の結婚適齢期に行われる。

王子自身が探さないと意味がなく、かつての王子は悠然と

それに向き合ってきた。

そして、今の王子も果敢にそれに挑むのである

旅立ち

とある国、アジュラ国では国の一大行事『姫探し』が行われようとしていた。

アジュラ国とは八千年の歴史のある国で、王家には遺伝により男子しかうまれないようになっていた。

『姫探し』という伝統も国の創立以来、途切れることなく続き

それにより勇敢な王子たちは育っていった。

国は世界の中では栄えており、国民はこの行事を待ちに待っている。

平和な証拠である。

姫探しとは、王子の左腕に刻まれている痣と相手の右腕に刻まれている痣とが重なり会った時

光が芽生える。

つまり、姫が見つかったということなのだ。

今回、旅に出るのはフィルガー王子。

数ある国を周って姫を探しに行くのだ。

シルバーの髪にグレイの瞳。

容姿端麗で人に優しい彼は国の誰からも愛されていた。

姫探しには兵士も連れて行っていいことになっていた。

そして、その兵士として彼はガンロンを選んだ。

ガンロンは彼の幼馴染でありよきライバルでもあった。

ガンロンが唯一、信頼をおいているのがフィルガーであったのだ。

彼は幼い頃、両親の離婚を経験し人間不信に陥っていた。

だが幼馴染のフィルガーとは身分の差を越え親友となっていた。

事故で片目を失ったガンロンに皆と平等に扱ってくれたのがフィルガーだったのだ。

さて、この2人が旅に出ることになった。

道のりは決して易しいものではなかった。

何個も何個も国を巡っては違う違うと断られた。

そして7つ目の国を巡ったときである。

なんとその国には恐ろしい魔物シュタラがいるというではないか。

シュタラの好物は人間の肉で毎年この7つ目の国、ネイブでは

生贄をだしているところ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5655t/>

姫よ、我が手に。

2011年5月28日13時19分発行